

アレックス・リンス選手が HRC と LCR Honda との契約に合意

株式会社ホンダ・レーシング（以下、HRC）ならびに LCR Honda CASTROL Team（以下、LCR Honda）は、FIM[※]ロードレース世界選手権 MotoGP クラスに参戦している、アレックス・リンス（Álex Rins）選手（26歳 スペイン）と2023年からの2年契約更新に合意したことを発表しました。



アレックス・リンス選手とルーチョ・チェッキネロ氏

リンス選手は、バルセロナ出身の26歳。2012年にMoto3世界選手権にHondaライダーとしてデビューを果たしたリンス選手は、Moto3からMoto2クラスへとステップアップ。2017年にMotoGPクラスデビューを果たし、2020年にはMotoGPクラスで総合3位を獲得しており、これまでに参戦したグランプリの全てのクラスで、常にトップクラスの走りを見せています。現在グランプリで15勝（内MotoGPクラス3勝）、55回の表彰台（内MotoGPクラス15回）を獲得しているリンス選手が、豊富な経験でHRCとLCR Hondaに貢献してくれることを期待しています。

※ FIMとは、Fédération Internationale de Motocyclisme（国際モーターサイクリズム連盟）の略称

■アレックス・リンス選手

「LCR Honda と契約できて非常に嬉しく思います。チームとバイクを変えることは、容易ではありませんが、100%の力を出して、今までMotoGPで培ってきた実力を発揮しようと思います。チェッキネロCEOとHondaならびにHRCの信頼があったからこそ、このチームと2023、2024年を戦おうと決心しました。このチャンスをいただけたことに感謝しています」

■ルーチョ・チェッキネロ | LCR Honda チームプリンシパル&CEO

「アレックス・リンス選手が、2023年にLCR Hondaのライダーとして参戦することをアナウンスできて嬉しく思います。3者とも契約書の署名を終え、やっと発表することができました。リンス選手は経験豊富なライダーで、速く走り、表彰台を獲得できるライダーです。豊富な経験に加え、チームの技術者に対する的確なアドバイスが、今後のマシン開発の上でも、表彰台をより多く獲得することにも、貢献できることは間違いありません」